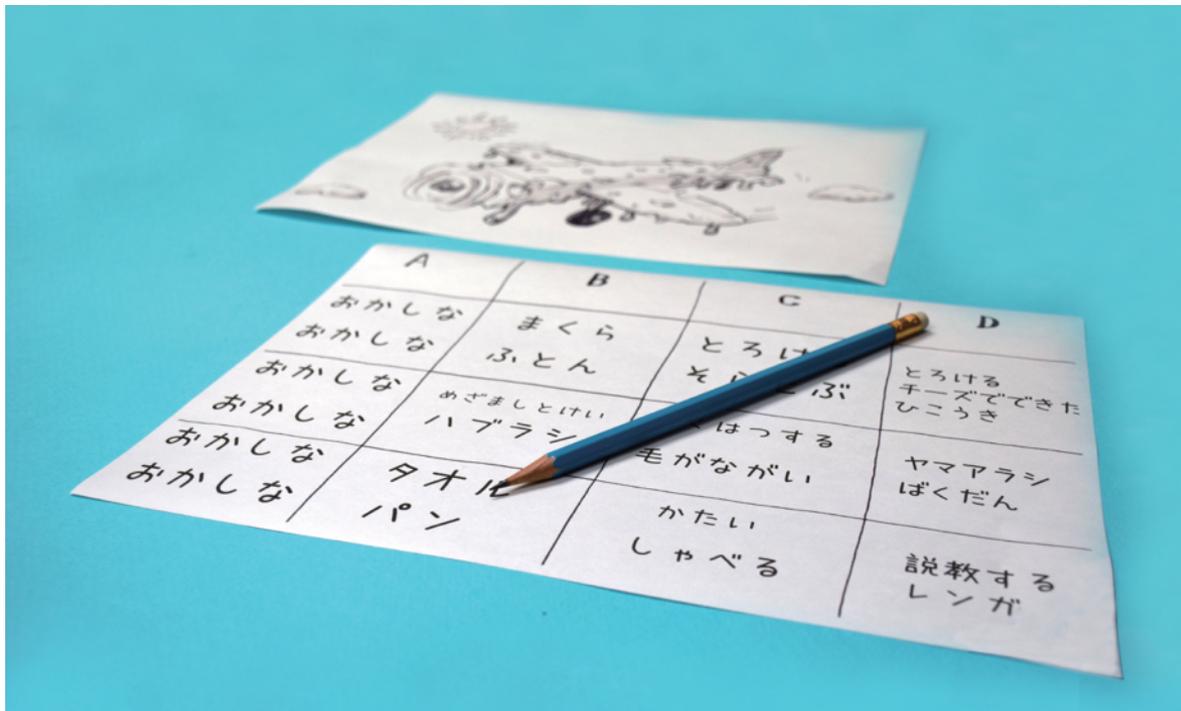




明和電機

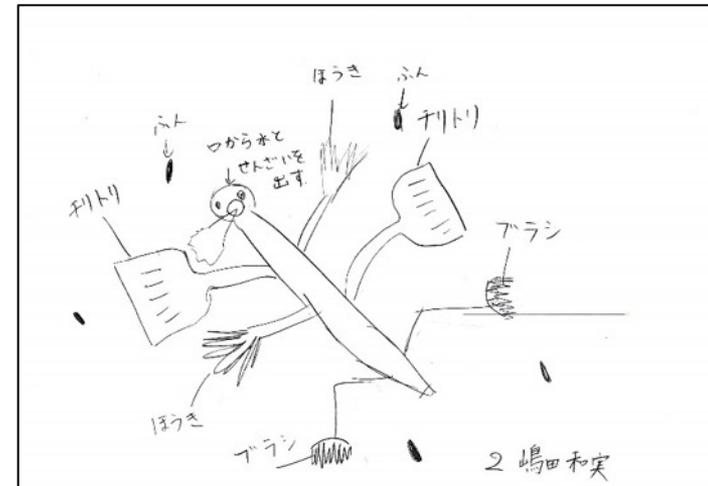
ナンセンス発想法ワークショップ



明和電機



A	B	C	D
おかしな	空気	あじがある	食べるほど色が変える ロボ
おかしな	ほこり	色がついている	
おかしな	ふとん	すごく重い	ネガティブロボ
おかしな	まくら	しゃべる	
おかしな	ハンカチ	消える	花で"天気"が変わるロボ
おかしな	自分の体	花がさく	



明和電機の製品開発の発想プロセスをもとに生まれた「おかしな発想法」。

A 4サイズの紙とペンがあればだれでも体験できる発想を体験し、それを発表し、社長が解説しながら、発想の原点となる自分の中にある「世界の感じ方（フィーリング）」を発見していくワークショップです。

タイムテーブル



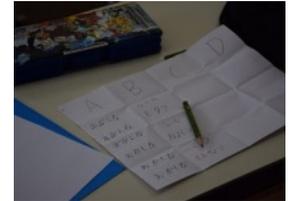
0h00m
0h05m

説明

■説明 5分

■発想法 60分

発想法



■プレゼンテーション 30分



1h05m

プレゼンテーション

1h35m

片付け

■片付け 5分

1h40m



長机 ×6



1800*900

いす ×6



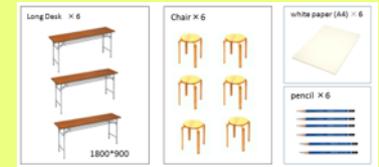
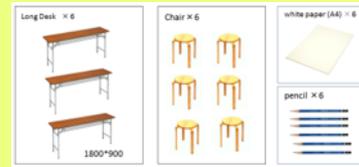
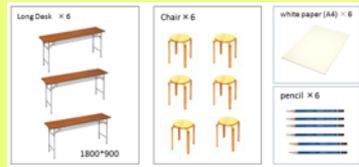
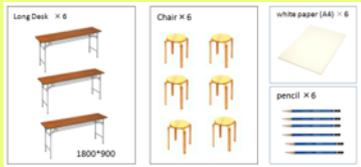
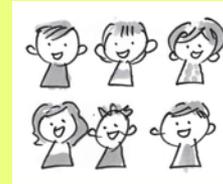
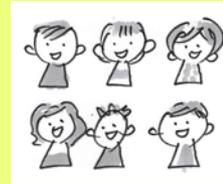
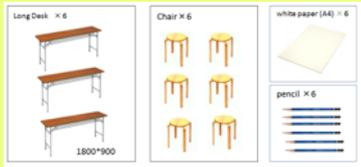
白い紙(A4) ×6



鉛筆 ×6



プロジェクター もしくは 大きなモニター
〈スキャンしたシートを映すため〉



社長



明和電機工員



STEP 1



Bに、あなたが朝、目がさめてからさわったものを六つかいてください。

A	B	C	D
	まくら ふとん		
	めざましとけい ハアブラシ		
	タオル パン		



STEP 2



Aに“おかしな”という言葉を書いてください。

A	B	C	D
おかしな	まくら		
おかしな	ふとん		
おかしな	めざましとけい		
おかしな	ハブラシ		
おかしな	タオル		
おかしな	パン		



STEP 3



「おかしな」 + 「B」を見て、頭の中に浮かぶイメージを「C」に書いてください。

A	B	C	D
おかしな	まくら	とろける	
おかしな	ふとん	そらとふ	
おかしな	めざましとけい	ばくほつする	
おかしな	ハブラシ	けがながれ	
おかしな	タオル	かたい	
おかしな	パン	しめる	



STEP 4



「C」に書かれた二つのことばから、想像するロボットを「D」にかいてください。

C	D
とろける	とろける
とらとぶ	とらとぶ とらとぶ とらとぶ
ぼくぼくする	ぼくぼくする
けがながたい	けがながたい
かたい	かたい
しんぱる	しんぱる



STEP 5



「D」のイメージからひとつえらんで、スケッチしてください。

